



## 「坂越の船祭」 魅力再発見講座

坂越の大避神社の秋祭りである「坂越の船祭」は、赤穂の秋を彩る風物詩としてよく知られています。この船祭は、權伝馬の勇壮なバタカケや坂越湾を巡る華麗な船団に目を奪われがちですが、船祭にはさまざまな儀礼や芸能が江戸時代初期から連綿と受け継がれており、瀬戸内を代表する典型的な船祭として国の重要無形民俗文化財に指定されています。このたびの講演会では、坂越の船祭をさまざまな視点から見つめ直し、その魅力を再発見するため、連続3回の講演会を実施いたします。

最終回となる第3回は、日本音楽史の専門家であり、現在江戸時代の御船歌について研究にも取り組まれている鈴木由喜子先生をお招きし、坂越の船祭でみられる芸能であり祭礼のなかで重要な意味をもつ御船歌についてお話いただく予定です。

- 日 時 平成26年10月5日(日)  
午前10時30分～
- 会 場 赤穂市文化会館(ハーモニーホール) 2階 学習室
- 講 師 鈴木由喜子 先生(京都女子大学非常勤講師)
- 演 題 「御船歌ってなに? 歴史と坂越の御船歌」
- 聴講料 無 料

※ 内容は変更する場合があります。

問い合わせ先	坂越の船祭映像記録作成等調査会 事務局：赤穂市教育委員会 生涯学習課 文化財係 赤穂市加里屋81 TEL 0791-43-6962
--------	---